

被災地調査

自治体職員の現状―自治労の「いつもの健康調査」

TOPICS

5

増加などが、被災自治体職員のストレス症状（疲労、不安、抑うつ）に及ぼす影響について詳細に分析し、いずれも有意に高いことを指摘している。

一方、今後のメンタルヘルス相談やカウンセリングの希望を尋ねると、「受けたい」または「必要」との回答が四五・四％にのぼった。また、実際に受けたことがある職員は全体の一三・九％だが、そのうち二七・九％が「気が楽になった」、五・七％が「仕事に前向きになった」などと回答した。

こうした結果を受け、自治労では「これまで被災地の実態等をヒアリングし、人員確保のための政府要請を行ってきたが、今後も抜本的な対策を講じるよう努力する」とともに、「今後、復旧・復興業務がさらに長期化すれば、中心的役割を担う仲間（被災自治体の職員）が、ストレスで体調を崩してしまふ恐れがある」（徳永秀昭委員長）と判断。この間、被災組合員のため「こころの相談室」を設置して、カウンセラーを派遣するなどの取り組みを進めてきた（本誌二〇一二年七月号一七頁参照）ところだが、「これ以上、ストレスを増やさないためにも、メンタルヘルスケア等の体制整備とそのための方算を継続的に確保することが重要」（同）として、国・自治体への要請強化に取り組む構えだ。

（調査・解析部）

地方自治体の職員等で組織する自治労（約八三・六万人）は八月二十四日、「こころの健康」調査結果を公表した。調査は、岩手・宮城・福島の前自治労に加盟する、主に沿岸部の労働組合の全組合員一万三〇八五人を対象に、今年五月時点で実施したもの。六二七四人の有効回答（男性四四・四％、女性五五・六％。三〇歳代、四〇歳代、五〇歳代がそれぞれ二七・二九％で分布）について集計・分析している。調査結果からは、未曾有の大震災のなか、被災自治体の職員が安全や健康をどう確保するかという問題に晒されながら、業務に当たらざるを得なかったようすが浮き彫りになっている。

三人に一人が住民からの暴言・暴力を経験

調査結果によると、福島県の被災自治体職員（二四五五人）のうち、半数超（五五・二％）に警戒区域・計画的避難区域での業務経験があるものの、防護対策が「講じられていた」割合は一八・一％に過ぎず、「講じられていない時があった」（三九・六％）と「講じられていなかった」（四二・三％）を合わせて不十分だったとの回答が八割超にのぼった。

また、回答者全体の七一・八％が放

射線の健康に対する影響を不安に感じつつも、放射線に関する情報が「提供されている」のは一七・七％にとどまり、「あまり提供されていない」（五九・一％）と「まったく提供されていない」（二三・一％）を合わせて八割超が不十分と回答している。

一方、震災後の業務で被災住民から理不尽なクレームを受けた経験は、職員の四割強（四二・四％）、被災住民から暴言・暴力を受けた経験は三人に一人（三四・〇％）にのぼっている。被災自治体職員の過酷な震災業務の実態が浮き彫りになっている。

にもかかわらず、職場の安全衛生生活動はうまく機能しなかったようだ。震災後に安全衛生委員会などの活動が機能していたか質問すると、「分からないう」が四一・五％でもっとも多く、次いで「機能しなかった」が三五・四％。「機能していた」（六・一％）、「少し機能していた」（二七・〇％）と感じていた職員は、四人に一人にとどまった。

時間外労働「増えた」が四割超

一方、時間外労働の状況を尋ねると、震災発生直後から一カ月間の時間外労働は「震災前より大幅に増えた」が四八・二％で「増えた」（二六・八％）と合わせて四人に三人が「増えた」と回

答した。対して現在、「大幅に増えた」は一・一％、「増えた」は二八・八％まで減少している。

だが、今もなお職員の四人に一人（二二・八％）が震災対策業務に就く状況の中で、震災直後〜三カ月間は、四三・三％の職員が「あった」としていた業務支援が、現在は半分以下（一九・五％）まで落ち込んでいる。また、休日数が「震災前より減った」は二九・二％、睡眠時間では三三・七％にのぼっている。被災自治体の職員が、恒常的な業務過多に陥っているようすが浮き彫りになっている。

ストレス症状の緩和が課題に

こうしたなか、被災自治体職員のストレス症状（ほとんどいつもある・しばしばある計）をみると、「ひどく疲れた」（四七・五％）、「気が張り詰めている」（四四・四％）、「だるい」（四三・五％）、「へとへとだ」（三七・五％）、「不安だ」（三六・九％）などが高い。また、メンタル症状（いつも・たいてい計）でも、「気分が沈み込んで暗れない」（二四・六％）や「何をするのも骨折り」（二三・四％）などが上位にあがっている。調査では、放射線等に関する適切な情報提供の不足や、震災後の業務を通じたトラブル経験、時間外労働の